

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
815	観光振興経費		01	一般会計	
			07	商工費	
44	資源ともしなしの心を活かし、観光を振興する		01	商工費	
			03	観光費	
			101	観光振興経費	
担当者氏名	島ヶ原支所 産業建設課		細目	101	観光振興経費
作成者氏名	増田 伸一	連絡先	細々目	01	観光振興経費
		59-2294			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	直接の対象: 島ヶ原観光協会及び遊歩道敷地借用地主 最終的な対象: 観光客	観光地帯の風致保護並びに観光施設の維持及びこれらの資源を活用した観光振興が図られる。またその結果、観光入込客の増加につながり、地域の魅力度アップが図られる。
本年度事業内容	島ヶ原観光協会へ補助金の支給 鯛ヶ瀬遊歩道用地借上料の支払	
開始年度	平成 年度	終了年度
	平成 年度	根拠法令・要綱等
		支所関係補助金等交付要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.25	0.25	0.25
人件費合計(A)	1,800	1,800	1,800
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	3,020	2,730	2,430
委託料			
使用料及び賃借料	20	21	21
負担金補助金	3,000	2,700	2,400
その他		9	9
合計(A+B)	4,820	4,530	4,230
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財	3,000	2,700	2,400
一般財源	1,820	1,830	1,830
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
観光入込客数	人	393,945	400,000	410,000			
観光協会補助金	円	3,000,000	2,700,000	2,400,000			
遊歩道用地借上料	円	20,250	20,250	20,250			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
観光入込客数	観光入込客数の増が観光振興の指標となる。	人	393,945 目標 ()	400,000	400,000
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

従来から観音寺正月堂や大和街道など歴史文化遺産に多く恵まれ、各要所に観光案内版や道標、また、ウォーキング型のコース設定などにより、多くの観光客が当地を訪れている。最近では平成17年の島ヶ原温泉のオープンなどにより、観光入込客の増加が図られている。しかしながら、これらの観光振興を担っている観光協会運営財源の補助金依存率が高く、補助金削減と相まって、自主財源の確保や協会の合併など、改善点が多い。

評価	必要性	4	補助金の削減を図りながらも、観光振興が継続して図られ、観光入込客の増加及び地域の魅力度アップにつながることから、引き続き補助金の支給を行う。	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	4		
	効率性	3		